



### 消防団新体制発足！ 消防団入退団式

神崎市消防団の入退団式が4月25日、神崎市中央公園グランドで行われました。

式典には、624人が参加し、新入団員75人を代表して島公一郎さんが「消防法および条例を遵守し、忠実に消防の義務を遂行することを誓います」と宣誓しました。



また、今回退団した65人の団員を代表し、43年間にわたり消防活動に尽力され、初代神崎市消防団長を務められた井上孝司さんへ松本市長から感謝状が送られました。

消防団員は、市全体で1,009人となり、久保敏之団長のもと、新体制がスタートしました。式典を前に新入団員をはじめ部長、班長を対象に訓練が行われ、新入団員は、消火作業に必要なポンプの使用など先輩団員から指導を受け、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

### 泥だんごで水質浄化

4月18日、トヨタ紡織九州でキトサンと微生物を使った水質浄化泥だんごを作るイベントが行われました。

これは、従業員の福利厚生と地域住民との交流を目的に年1回開かれている「ユニオンフェスティバル」内で今回初めて企画されました。イベント参加者とトヨタ紡織九州のハンドボール選手たちは市職員のアドバイスを受け、泥のぬくもりを感じながら、水質浄化泥だんご4,000個を作り上げました。

### 新緑の九年庵、初の一般公開

5月4日から9日までの6日間、九年庵の春の一般公開が行われました。九年庵を訪れた人から「秋の紅葉だけでなく、新緑の九年庵も見えてみたい」という意見が多数寄せられたことから、今回初めて実現しました。公開期間中は、連日、早朝からたくさんの人が開園を待たれている状態でした。訪れた人は、約140本のモミジと40種



類のコケが織りなす新緑の九年庵で、空気までもが緑色に感じる風情を堪能していました。初の一般公開には、6日間で約20,000人が来場しました。



イベントを主催した諸岡利行労働組合執行委員長は「地域貢献のため、10年前から日の隈公園の清掃活動を行っていて、以前から池や川の水をきれいに

したいと考えていた。キトサンと微生物が水質浄化に良いと聞き、子どもでも簡単にできる泥だんごを作ることにした。これをきっかけに、河川をきれいにする活動を広げていきたい」と話されていました。この日作られた泥だんごは、4月29日に行われた日の隈公園清掃活動時に日の隈公園の上の池へ投入されました。

現在、市では試験的にキトサンと微生物の活性液を使用していましたが、今後は、活性液の多種多様な効用を生かした環境改善に取り組んでいきます。

### 人権擁護委員として 永年の功績をたたえ感謝状

島内一水さん（千代田町、写真右）と千々岩久外さん（脊振町、写真左）は、12年間の長きにわたり人権擁護委員として活躍され、人権相談や人権啓発活動に尽力されました。退任にあたり法務大臣より感謝状が贈られました。長い間お疲れさまでした。





そうめん舌鼓

第29回そうめん祭り  
が5月3日から5日ま  
での3日間開催されま  
した。会場となった吉  
野ヶ里歴史公園内の市  
の広場では、長さ30メー  
トルと10メートル2本  
の割り竹でそうめん流  
しが行われ、家族連れなど多く  
の人が神埼そうめん舌鼓を  
打っていました。



このイベントは、神埼そうめ  
ん協同組合が、380年の歴史  
がある神埼そうめんのPRと消  
費者への感謝を込めて、昭和57

年から毎年行っており、今回は、  
3日間で1万食を超えるそうめ  
んが振る舞われました。神埼そ  
うめん協同組合の古賀義治理  
事長は「そうめんを実際に食べ  
て、神埼そうめんの良さを分かっ  
て欲しい」と話されていました。

ナンジャモンジャの花が咲く



神埼町四丁目の曹洞宗大圓  
寺では、毎年4月中旬から5月  
上旬にかけて「ナンジャモンジャ」  
の花が咲きます。

「ナンジャモンジャ」とは、天  
然記念物である「ヒトツバタゴ」  
という木の別名で約40年前、大  
圓寺住職の出身地の長崎県対  
馬のお寺から、特別に分けて頂  
いた種が落ちて増え、現在、約  
40本のナンジャモンジャの木とな  
りました。

毎年この時期になると白い小  
さな花が咲き、今年も訪れた  
人の目を楽させていました。

永年の功績をたたえ

◆危険業務従事叙勲

○瑞宝単光章

川原 洋さん（千代田町）  
元福岡県警部



◆県政功労者知事表彰

○治安維持（交通安全）

亀崎 猛さん（神埼町）  
神埼町交通安全協会理事  
（社）神埼地区交通安全協会理事



真っ赤なイチゴ美味しいね

4月14日、神埼町下六丁の  
樋口巽さんのハウスで、西郷保  
育園の園児たちがイチゴ狩りを  
行いました。

真っ赤なイチゴを「美味しい  
ね」とほおぼったり、自分のか  
ごに入れたり、園児たちは  
笑顔でイチゴを摘み、美味しく  
イチゴをいただきました。



バリアフリーを目指して

はんぎーホールで行われた第  
1回バリアフリー神埼チャリ  
ティー歌謡ステージを主催した  
原孝子さん（写真右）が5月  
7日、千代田町の老人福祉施  
設「宅老ちよだ」にイベント収  
益金5万円を寄付されました。

このイベントは、「障害や年齢  
性別に関係なく楽しめるよう  
に」と仲間たちに働きかけて実  
現しました。原さんは「賛同者  
を増やして神埼全体をバリアフ  
リーにしたい」と話されていま  
した。

◆教育委員

任期満了に伴い、次の方が選  
任されました。



實松 信子 教育長（再任）



村岡 日出男 委員（再任）

◆監査委員

任期満了に伴い、次の方が選  
任されました。



倉谷 勝英 委員（再任）



木原 憲治 委員（新任）

○退任

松本軍二さん